

ふれあい

平成25年3月 第321号
 大代地区コミュニティ推進協議会
 (広報部)
 事務局: 大代地区公民館
 TEL 022-364-8442

掲載目次

●大貫かんばやま委員会の研修を受けて	1	●大代の歩み(五十六) ······	3
●お茶処: 大代福幸 ······	2	●ふれあい短歌 ······	3
●中学校でがんばりたいこと ······	3	●お知らせ ······	4
●防災講演会開催のお知らせ ······	3		

大代地区の世帯数(平成25年1月31日現在): 東区347、中区313、西区293、北区117、南区578、合計1,648

大貫かんばやま委員会の研修を受けて

大代地区コミュニティ推進協議会
 会長 热海 五郎

去る2月11日大崎市(旧田尻町)の地域自治組織「大貫かんばやま委員会」を招き、大代地区公民館において研修会を行いました。参加者は、総勢28名で、大貫かんばやま委員会の会長を始め、同行された方々の説明を真剣に聞き入つておりました。

大貫かんばやま委員会は、昨年4月に指定管理者の委託を受け、委員会の熱心な取り組みに住民の方々は、それぞれの分野に参加し、共に楽しみ、共に盛り上げている様子が窺えました。中でも青年層の取り組みには、特に感心させられました。

その内容は、若い人や子供達を取り込むはどうしたら良いかと相談を持ちかけたところ、ワークショットを開いて、自由に意見を出し合い、まとまった意見を委員会に提出したそうです。委員会としては、それで青年層の集まりは役目が終わつたので、解散しても良いと言つたのですが若い人達は、これで解散するのもつたないという意見が出て、委員会に青年部を設けるよう要望したそうです。その結果、青年部会が成立し、今でもメンバーが集まって、地区の夏祭りなどを自分達で企画実行しているそうです。因みに利益

は、青年部会のものだそうです。
 地域の特性はありますが、委員会を中心にしている様子を聞いて、素晴らしい感じると同時に大変参考になりました。説明の後、私達からもいろいろ質問をしましたが、委員会では、アンケートなどによる住民の意見を反映した取り組みも行っており、一体となつて取り組んでいる印象を受けました。
 コミュニティ推進協議会も、25年度から新たな事業を取り入れて運営して参りますので、ご協力の程宜しくお願ひ致します。



大貫かんばやま委員会の紹介、説明を真剣に聞き入る参加者の皆さん

研修会参加者の感想(アンケート)から

情熱のある人が推進役になつてるので、うまくいっているのでは:、若い人の会があれば人が集まるのでは:など大変参考になつたという意見が多數ありました。

お茶処・大代福幸

大代西区町内会

会長 伊藤 要

お茶処・大代福幸は、多賀城市社会福祉協議会復興支援センターが主催し、大代西区町内会・大代第二百寿会が後援となり開催しております。

(1) 日ごろの生活で気になっていること、感じていることを話したい。

(2) 身の回りで起きた素敵な出来事を誰かに話したい。

と思つてゐる方が気軽に参加し、お話をするサロンです。

現在、多賀城市内でサロンを実施している地区は、大代西区のお茶処大代福幸（於：大代老人憩いの家）、八幡沖区のおしゃべり処沖（於：八幡沖公民館）、桜木北区の茶屋さくらぎ（於：桜木北集会所）の3箇所です。

お茶処・大代福幸では、平成24年10月10日（水）を初日として縁起物の「5円玉で親亀・子亀・孫亀」のかわいいストラップ作りをしました。初日とあつて参加者は、大代第二百寿会の会員を含め少人数でありましたが、初めての物作りで参加者は非常に楽しかったようです。

開催は、毎月第二水曜日で、これまでも「ふくろうのキー ホルダー」、折り紙で「爪楊枝入

れ」等を作りました。

今年の1月には、美人団体アネモネによる「ミニコンサート演奏」、塩釜警察署地域課員による「交通安全・振り込め詐欺」等の講話をいただきました。その一端を紹介いたします。

アネモネは、仙台市近隣を拠点にして、被災地の仮設住宅・老健施設等を回りながらのボランティア活動をしている団体であります。

女子3人の「アネモネ」グループは、ギターチューブ、そして珍しい一五一会（イチゴイチエ）の楽器を演奏しながらの歌で始まりました。

一曲目は、風呂敷を肩にかけ、ザルを持つて踊りながら歌つたのが「北風小僧の寒太郎」でした。参加者は一齊に歌詞カードを見ながら一緒にになって唄い、大変盛り上りました。次に、用意してきた歌詞カードの「見上げてごらん夜の星を・川の流れのように・花は咲く」等の12曲を約1時間演奏しながら参加者一同声を大きくして唄いました。

塩釜警察署員による講話で、地域課には、4名の方が東京警視庁から震災の応援に来ており、自己紹介の中では元出身者であること

付けることであるとの話をされてから、参加者と一緒に「グー、パー体操」をして楽しみました。

振り込め詐欺についても話がありました。

① お金が戻るなら、すぐ手にしたい・そんな気持ちにつけいる：「還付金詐欺」

② 困ったときは、ワラをもつかみたい・そんな気持ちにつけいる：「融資保証金詐欺」

③ 身に覚えはなくとも何となく不安・そんな気持ちにつけいる：「架空請求詐欺」
「私は、大丈夫!!」と過信せず、だまされないための心構えをしておきましょう。これからも毎月第二水曜日10時から大代西区大代老人憩いの家で開催する予定です。



女性グループ「アネモネ」の生演奏で一緒に唄い、楽しく過ごした1日でした。

大代防災対策協議会

会長 米澤まさ子

多賀城東小学校6年
大代東区 吉橋 俊紀◆とき 3月16日(土) 10時から
◆ところ 大代地区公民館会議室

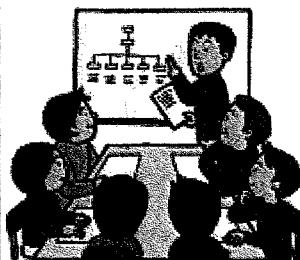
ぼくが、中学校でがんばりたいことが二つあります。

一つ目は、勉強です。勉強は、今まで学校でやってきたのとはちがい、一教科、一教科に先生が付き、むずかしく、さらに英語、美術などが追加されるので、ものすごくがんばらないといけないと思います。特にがんばりたいのは、英語です。小学校ではあまりできなかつた英語を、毎日やるとなつたら、大変だと思うので、しつかりがんばりたいです。他にも国語、数学、理科、社会でもきちんと勉強して、中間テストや期末テストなどで、いい点数、いい順位が取れるようにがんばりたいです。

二つ目は、部活動です。ぼくが入りたいのは、剣道部です。部活動は、毎日やるのはつかれるけどがんばってみたいです。

そして、レギュラーになつて、団体、個人でも、県大会に行けるように、練習をいっぱいしてがんばつていこうと思っています。

この二つを目標にして、中学校でがんばつていきたいです。



大代の歩み（五十六）

大代南区 渡邊 嶽

◆講演者 多賀城消防署
◆消防監 渡邊 清 氏
◆内 容 3・11の経験を踏まえた今後の防災について

◆講演者 多賀城消防署
◆消防監 渡邊 清 氏

渡邊消防監は、東日本大震災において、当時七ヶ浜消防署で指揮をとり、地震・津波の大規模な火災被害に、決死の消火活動及び救出活動に当たられました。現在は、多賀城消防署の参事兼署長としてお勤めですが、当時の様子から見えてくる今後の防災について講演をしていただきます。

渡邊氏は、大代出身、大代町内在住として、身近な存在でもあります。防災協としては、初めての講演依頼です。貴重なお話が伺えるものと思います。ご近所の方お誘いの上、多くの皆様のご来場をお待ちしております。

これ以外に大代に建てられた工廠関係の建物は次のとおりである。(『大代』略)

字雷神 (現在の大代二・三丁目地内)
字本舟場 (現在の大代一丁目地内)
字本舟場 (現在の大代一丁目地内)
字雷神 (現在の大代二・三丁目地内)
字本舟場 (現在の大代一丁目地内)
字雷神 (現在の大代二・三丁目地内)
字本舟場 (現在の大代一丁目地内)

村内外の各地に一時仮移転し、再び移転先を求めて移転を開始したのが昭和一八年正月早々であつた。しかし買収された土地の中には、菩提寺(西園寺)墓園の他、五ヶ所の共葬墓地に二九六家の墓があり、これらの墓地についての改葬手続きが煩雑であつたため昭和一八年一二月に漸く移転を完了した。

こうして海軍工廠用地に買収された住民の中には、農地は無論のこと家屋や墓地、神社まで買収されてしまつた人も数多くあつた。海軍省は其の後も買収面積を広げ、最終的に多賀城村の全面積の四分の一に当たる約四九六ヘクタールの広大な土地を買収し、終戦までに建築された海軍工廠の建物は、工場・消防・警備・事務関係を含んで合計一三七棟であつた。

これ以外に大代に建てられた工廠関係の建物は次のとおりである。(『大代』略)

字雷神 (現在の大代二・三丁目地内)
字本舟場 (後日、仙台港関連の移転者用宅地に転用)。
字雷神 (現在の大代二・三丁目地内)
字本舟場 (現在の大代一丁目地内)
字雷神 (現在の大代二・三丁目地内)
字本舟場 (現在の大代一丁目地内)
字雷神 (現在の大代二・三丁目地内)
字本舟場 (現在の大代一丁目地内)
字雷神 (現在の大代二・三丁目地内)
字本舟場 (現在の大代一丁目地内)

：朝鮮人徵用宿舎（戦後、引揚者用
住宅に転用）。

字舟形団（現在の大代六丁目地内）

：菅原組工員宿舎（通称タコ部屋）。

仙台塩竈港工事完成後、緩衝緑地公

園となつた。

これとは別に、県は多賀城海軍工廠への輸送力確保を狙い「荷役力増強工事」の名称で、県の直営工事として昭和一八年四月に貞山堀の拡幅・浚渫工事（区間：大代橋～牛生）に着手したが、用地買収と居住者移転を終わり、一部浚渫を始めた処で終戦となり工事そのものが打ち切られた。

続く

ふれあい短歌（多賀城政庁跡編）

大代西区 藤田 遊子

陸奥国府 多賀城政庁 跡に建つ

南門はしく 歴史を語る

城跡に 老杉数多 茂り居り

大輪白く 木蓮咲き満つ

城跡は 保育園には あらざれど

童等の遊べる 声は高かり

お知らせ

○大代地区公民館まつりの開催

期間 平成25年3月9日(土)～10日(日)

◆作品展示の部

展示期間

10日(土) 午後1時～午後5時

太極拳

10日(日) 午後0時30分～午後3時

ヨーガ

3時

3時

10日(日) 午後2時～午後1時45分

10日(土) 午後1時45分～午後3時

(小学生) 上ぐつ持参

◆舞台発表の部

発表期間

10日(日) 午前10時～午後12時30分

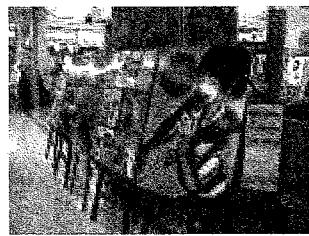
発表内容 社交ダンス、カラオケなど

参加団体

花夢花夢Ⅰ・Ⅱ、サークルユ

リ、靖善会カラオケかしわ、

アカシア会、大代南婦人会カラオケ部会



○コミュニケーション推進協議会からのお願い

来年度から、子供の居場所づくりの事業を取り入れて行こうと思つています。つきましては、地域の方で、幼児、児童の遊び道具をお譲りいただける方がいらっしゃいましたら、ご連絡ください。（例 ブロック、お手玉、めんこ、けん玉など）

詳しくは、事務局（大代地区公民館事務室）にご相談ください。

(小学生) 上ぐつ持参

◆体験教室

ボーリ遊び 9日(土) 午後2時～午後4時

サッカー教室（幼児）

10日(土) 午後0時45分～午後1時30分